

きいん組だより

今月のねらいは、【冬の自然事象に興味関心をもち、見たり触れたり試したりして遊ぶ】でした。雪や氷に触れて遊ぶ中で、じっくり友達とかかわりながら遊んだり発見を楽しんだりする姿をご覧ください。 R7・1・30（木）佐藤 菜摘

きゃ～！スリル満点で楽しい！



雪のおにぎり～！ふわふわしてるから優しくそっと握ったよ。



スヤスヤzzz

☆ふわふわ雪ホテル～☆



木の下に寝転がるいろはちゃん。「ここは雪がやんでる～！」と、みんなに呼びかけました。どうしてかな？と友達と一緒に考え、「この木が屋根のかわりになってるんじゃない？」「あ！たしかに！そうだね！」と発見を喜び合っていました。「ふかふかのベッドみたいで気持ちいいよ」と友達に伝え、ホテルごっこが始まりました。木の枝を箒に見立てて掃除をしたり、雪の中に穴を掘って、お風呂を作り始める子どももいました。

この前と雪の硬さが違う～！
ずっと手にのせると、
溶けていく～
不思議だな～



氷アート



かき氷→ジュースに変身



氷の中に埋めておけば、カチカチに固まるんじゃないかな？
実験してみよう！



この日は、室内で氷遊びを楽しみました。この間と雪質の違いに気づき、手で触ってみたり、容器に入れて絵の具を混ぜたり、においをかいだりして、いろいろ試して遊ぶ姿が見られました。かき氷シロップのように色を混ぜると、まるで本物のかき氷が完成！スプーンでぐるぐるかき混ぜると、氷が溶けてジュースのようになり、ジュース屋さんごっこに発展しました。氷の変化に気づき、遊びの面白さを十分味わった子ども達。氷遊びを五感で楽しむことができました。雪は、いろいろな遊び方が楽しめる魔法のような素材です。